

11月



めざす子ども像

- ・自然に親しむ子
- ・友だちを大切にする子
- ・外で元気に遊ぶ子

R2年 10月 26日
 認定こども園いくさと
 ☎(82)4380



日	曜	行事予定
2	月	リズム遊び(ひよこ・こあら・ぱんだ組)
3	火	文化の日
5	木	ミニトライやる(東小4年生6名) リズム体操(うさぎ組)
6	金	ミニトライやる(東小4年生3名) 布団持ち帰り日(ひよこ・こあら組)
10	火	絵画指導(きりん組)
11	水	絵画指導(ぞう組) 身体測定
12	木	総合避難訓練
13	金	誕生会 布団持ち帰り日(ぱんだ組)
16	月	お弁当日
19	木	参観日(きりん組・ぞう組) 就学時健康診断(ぞう組)
20	金	給食試食会(きりん組) 布団持ち帰り日(うさぎ組)
23	月	勤労感謝の日
27	金	布団持ち帰り日(きりん組)



*ふれあいの日…7日・14日・21日・28日
 *貯金口座引落日(JA・中信)…27日

12月・1月の予定(保護者の参加を要するもの)

12月5日(土) 生活発表会(ひよこ・こあら・ぱんだ・うさぎ組)
 1月29日(金) 参観日(ひよこ・こあら・ぱんだ・うさぎ組)

ドロシー・ロー・ノルト博士の『子どもが育つ魔法の言葉』には次のようなくだりがあります。「子どもはいつも、親の姿を見ています」「親は子どもにとって、人生で最初に出会う、最も影響力のある『手本』なのです」。人は赤ちゃんのときから「真似る」力をもっていて、身近な人の真似をしながら社会性を身につけていきます。

相手の話を聞かず、一方的に自分の言いたいことばかりを口にしていないか、人を傷つけたり、批判したり、ケンカ腰な言葉づかいをしていないか、「きっとできるよ」というポジティブな表現ではなく、「どうしてこんなことができないの」というネガティブな表現ばかりになっていないか。親の言葉づかいは、子どもの言葉づかいだけでなく、心の持ちようにも影響します。

家族や近所の人、あるいは見ず知らずの人などに対して親がどのような接し方をしているかも、子どもは観察しています。親が仕事に対して情熱を持ち、誰かの役に立ったり誰かの人生に影響を与えたりしている姿を見て、子どもたちは励まされ、勇気づけられます。

同時に、失敗して落ち込んでいるところも包み隠さず、そこからまた立ち直って楽しく生きている姿を見せれば、子どもも失敗から怖がらず、挑戦する心を持ち続けられます。

とはいえ親の方も、感情にまかせて大きな声をあげ、厳しい言葉を子どもにぶつけてしまうことがあります。そんなときは大人がきちんと非を認めて謝ることも、親として手本を見せるべき大事な言動ですね。

お知らせとお願い

総合避難訓練について

12日(木)、丹波市消防本部の方に来ていただき、災害時の避難方法について教えていただいたり、職員の初期消火訓練をしたりします。消防自動車と記念撮影も予定しています。

リズム遊び・リズム体操について

地域の方に講師として来ていただき、リズム遊びやリズム体操など教えていただきます。(ひよこ・こあら・ぱんだ・うさぎ組)

絵画指導について

地域の方に講師として来ていただき、絵画指導をしていただきます。
 ・きりん・ぞう組…絵具を使って表現遊びをします。

入園申込み受付期間(2・3号認定)

令和2年 11月2日(月)～17日(火) 8:00～17:00
 ☆申請書類の内容の確認をさせていただきますので、時間に余裕をもってお越しください。